

## 「IPA 広報誌『IPA NEWS』 Vol.57-61 の印刷及び発送等業務」に関する質問及び回答

最終更新日：2022 年 5 月 6 日  
独立行政法人情報処理推進機構

	資料	頁	項目	質問内容	回答
1	仕様書	19	3.2 定期読者向けの発送業務 ① 発送予定日（発送先への到着日）	発送先への到着日とあるが、DM 便だと到着日を指定できない。おおよそ仕様書に記載の指定日あたりに到着すればよいということか。	ご認識のとおりです。遠隔地においても指定日あたりで到着するよう調整して発送のご手配をお願いします。
2	仕様書	19	3.2 定期読者向けの発送業務 ② 発送地域及び発送実績（件数）	[参考] 発送実績で、DM 便の合計が、25,940 件とある。Vol.55、2022 年 1 月発行の発送件数（発行部数：8,600 部）の DM 便のみの件数は、6,797 件で単純に 5 回分として計算すると 33,985 件となり、25,940 件以上となる。3 回分の Vol.57～59 が 8,400 部と部数が少なくなるため最終的には 25,940 件になるということか。	こちらはあくまでも参考値です。実際の発送件数はユーザの申し込み状況によって変動しますので、確約できないことを加味したうえで積算をお願いします。（Vol.57～59、60・61 の印刷部数の差異は発送件数の減少を示唆するものではありません。）

3	仕様書	20	④ 発送用封筒・宛名ラベルの作成 (2) 宛名ラベル	「宛名ラベル作成後は、発送先の全 PDF データを IPA に提出し、IPA の確認を受けた後に発送を実施すること。」とあるが、どの位の時間で校正いただけるか。	契約締結後、実施事業者様に作成いただく作業スケジュール表に合わせてお戻しいたします。
4	仕様書	20	④ 発送用封筒・宛名ラベルの作成 ⑤ 発送後の報告	「IPA が指定する期限までに発送が完了したことを報告するために、証憑類のデータを納品すること。」とあるが、配送会社の発送履歴でよいか。	発送日、発送件数等の照合ができるものであれば発送履歴でもかまいません。
5	仕様書	21	3.3 新規申込み者向けのバックナンバー発送業務	①バックナンバー発送業務は今回初めてか。 ②毎週月曜日に発送先データをいただくことになれば、単純に 53 回の発送依頼をいただき、約 900 件とすれば 1 回に約 17 件の発送があるということでしょうか。 ③発送については、直近の IPA NEWS の 2 冊分と挨拶状の 3 点とあるが、途中で多くなったりすることはないか。 ④バックナンバー発送の封入を行う際、透明 OPP に封入封緘し DM 便での発送でもよいか。	①バックナンバー発送業務は今回初めて仕様に追加したものです。 ②Q&A[2]のとおり、バックナンバーの発送もユーザの申し込み状況によるため、1 回の発送件数の確約は致しかねます。 ③原則、発送内容の追加はありません。 ④問題ありません。